



2023年5月9日

各 位

会 社 名 日 本 証 券 金 融 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 櫛 田 誠 希
(コード番号 8511 東証プライム)
問 合 せ 先 コーポレートガバナンス統括室長 日比 健太郎
(TEL . 03 - 3666 - 3184)

従業員向け自社株インセンティブの実施に関するお知らせ

当社は、2022年11月28日付プレスリリース「従業員向け自社株インセンティブに関するお知らせ」に記載のとおり、2022年度の当社業績に応じて、当社従業員に対して当社の発行する普通株式（以下「当社株式」といいます。）を付与する（以下「従業員向け自社株インセンティブ」といいます。）こととしておりました。

今般、2022年度の当社業績が経営目標であるROE4%を達成したことを受け、2023年5月9日開催の取締役会において、従業員向け自社株インセンティブの実施につき、決議いたしました。その詳細は下記のとおりです。

引き続き、当社は、当社が掲げる企業理念と第7次中期経営計画（2023年度～2025年度）の下、証券・金融市場のインフラ機能を支える証券金融会社として求められる高い財務の健全性維持と、持続的成長と中長期的な企業価値の向上を実現する機動性・柔軟性に富んだ特色あるユニークな企業を目指して取り組んでまいります。

記

1. 従業員向け自社株インセンティブの趣旨・目的

従業員の働きがい、モチベーション向上

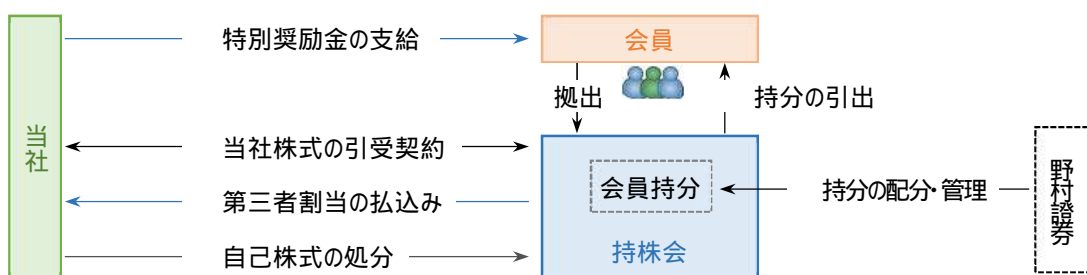
当社は、2021年11月公表の「中期的な経営方針」の下、経営目標として、第6次中期経営計画の期間（2022年度まで）においてROE4%、第7次中期経営計画の期間（2023年度～2025年度）においてROE5%の達成を目指しています。

2022年度の当社業績が経営目標であるROE4%を達成したことを受け、当社従業員に対して当社株式を付与することにより、働きがいやモチベーションの向上を図ります。

中長期的な企業価値向上を図るインセンティブの付与

当社従業員が当社株式を所有することで、企業価値向上への関心をより高め、株主の皆さまとの価値共有を進めることにより、中長期的な企業価値の向上を図ります。

2. 従業員向け自社株インセンティブの仕組み



当社と日証金従業員持株会（以下「持株会」といいます。）は、自己株式の処分及び引受けに関する株式引受契約を締結します。

当社は持株会の会員である当社の従業員（以下「会員」といいます。）に特別奨励金を支給します。

会員は支給された特別奨励金を持株会に抛出します。

持株会は会員から抛出された特別奨励金を取りまとめ、第三者割当について払込みを行います。

当社は持株会に対して自己株式を処分します。

割り当てられた当社株式は、持株会が持株事務を委託している野村證券株式会社を通じて、持株会内の会員持分に配分・管理されます

会員は割り当てられた当社株式を個人名義の証券口座に任意に引き出すことができます。

3. 従業員向け自社株インセンティブにおける当社株式の付与について

当社は、従業員向け自社株インセンティブの導入に伴い、本日開催の取締役会において、保有する自己株式（2023年3月31日時点で8,770,527株（注））のうち49,000株を持株会へ処分することを決議いたしました。割当先となる持株会の概要は次のとおりです。

- (1) 名称： 日証金従業員持株会
- (2) 所在地： 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番10号
- (3) 理事長： 人見 剛春
- (4) 保有株式数： 375,588株（2023年3月31日現在）
- (5) 保有比率： 0.39%（2023年3月31日現在）（発行済株式総数に対する比率）

（注）ただし、2023年3月20日付プレスリリース「自己株式の消却に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、上記の自己株式の処分とは別に、2023年4月20日に800万株の自己株式の消却を行っております。

また、当社は上記の自己株式の処分について、金融商品取引法に基づき、有価証券通知書を本日付で提出しております。有価証券通知書に記載しました処分株式数（募集株式数）は、当社の全ての従業員が持株会に加入した場合の上限株数を想定しております。持株会は、本日5月9日開催予定の持株会理事会の決議を経て、十分な周知期間を設けて従業員に対する入会プロモーションを実施し、持株会への入会希望者を募ります。このため、実際は

持株会への加入に至らない従業員もしくは退職退会者などが若干名生じ得ますので、対象者は上限株数の想定より少なくなる可能性があります。

詳細につきましては、本日付「第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上